

## 「デジタルトランスフォーメーション銘柄(DX銘柄)2022」に選定

東京海上ホールディングス株式会社(取締役社長グループCEO 小宮暁、以下「当社」)は、経済産業省、東京証券取引所および独立行政法人情報処理推進機構が共同で選定する「デジタルトランスフォーメーション銘柄(以下「DX銘柄」)」において、「DX銘柄2022」に選定されましたので、お知らせいたします。

### 1. DX銘柄について

DX銘柄は、デジタル技術を前提として、ビジネスモデル等を抜本的に変革し、新たな成長・競争力強化につなげていく「デジタルトランスフォーメーション(DX)」に取り組む企業を、経済産業省、東京証券取引所および独立行政法人情報処理推進機構が共同で選定するものです。



DX銘柄2022  
Digital Transformation

### 2. 当社の選定について

当社は創業時より、「お客様や地域社会の“いざ”を支え、お守りすること」をパーパスとし、時代と共に変化する様々な社会課題を探し出し、その解決に貢献することで持続的に成長してきました。今後も持続的な成長を続けるため、DXを加速し、有事の保険金支払いに留まらず、予兆検知や再発防止といった「事前・事後の安心」を提供するための新たな取り組みを進めています。お客様の“いざ”という時を支えるためにも、「いつも”支えることができる存在”へと進化できるよう挑戦しています。

このような中、今回の「DX銘柄2022」の選定においては、東京海上グループが進めている主に以下の取り組みが評価されました。

#### (1) 防災・減災領域における取り組み

東京海上グループでは防災・減災領域において、オープンイノベーションの取り組みを加速しています。グループの中核会社である東京海上日動火災保険株式会社(以下「東京海上日動」)は、災害に負けない強靱な社会の構築を目的に、多種多様な業界から集結した法人で構成される「防災コンソーシアム(CORE)」を発足させました。COREでは、それぞれの法人が持つ技術やデータを活用した防災・減災事業の共創や、国・自治体等との連携を通じた防災4要素(現状把握・対策実行・避難・生活再建)における課題の抽出と対策研究、共創だからこそできる新たなソリューション開発・実装を行っています。

※ 2022年4月20日ニュースリリース:「防災コンソーシアム(CORE)」を始動

[https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220420\\_01.pdf](https://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/release/pdf/220420_01.pdf)

#### (2) 人の力とデジタルのベストミックスによる安心・快適な事故解決プロセス

東京海上日動では、「人の力とデジタルのベストミックス」をコンセプトに、事故対応において、AIや人工衛星画像など最新のテクノロジーも活用しながら、お客様接点や業務プロセスにおけるデジタル活用を進めてきました。事故対応プロセスにおけるお客様の不安やストレスの解消のため、AIを活用した事故状況再現システムやスマホでの保険金請求手続きなどを導入し、お客様の希望に合わせて「リアル」と「デジタル」を組み合わせることで、事故解決までの安心で快適な体験を提供しています。

### (3) DXを推進・実現するための人材育成

#### ① 全社員17,000人による市民開発

東京海上日動では、2022年1月よりプログラミング不要でソフトを開発できるノーコードのソフトウェア・手法を導入し、17,000人の社員全員が必要な業務用アプリを開発できるような体制を構築しました。現場で手軽に開発し継続して事務作業などの業務の効率化を推進するほか、社員のデジタル化意識の向上に繋がっています。

#### ② データサイエンティスト養成プログラム「Data Science Hill Climb」

東京大学の松尾豊教授による監修のもと、延べ200時間以上の研修を通じてデータサイエンス人材を育成するプログラムを設立し、毎年数十名のデータサイエンティストを社内で育成しています。2021年4月には、ヒルクライム卒業生が通話内容を分析・提案する AI を社内で内製開発するなど実績が生まれています。

※ 2019年2月15日ニュースリリース: AI・機械学習の活用に向けた専門人材育成プログラムを創設

[https://www.tokiomarinehd.com/release\\_topics/release/dhgn2a000000iuw7-att/190215\\_j.pdf](https://www.tokiomarinehd.com/release_topics/release/dhgn2a000000iuw7-att/190215_j.pdf)

以 上